



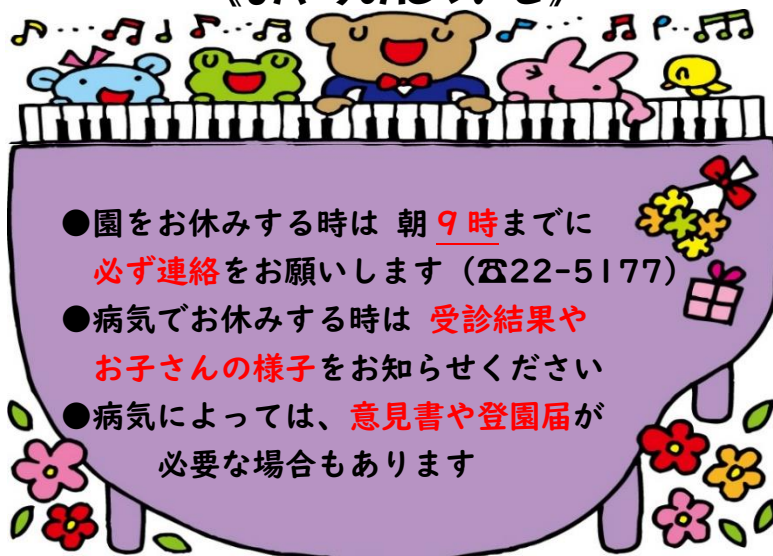
発行者：すずらん保育所
発行日：令和5年4月1日
担当者：看護師 坂本

【園生活の安心安全のための大事なおねがい】

ご入園、ご進級おめでとうございます

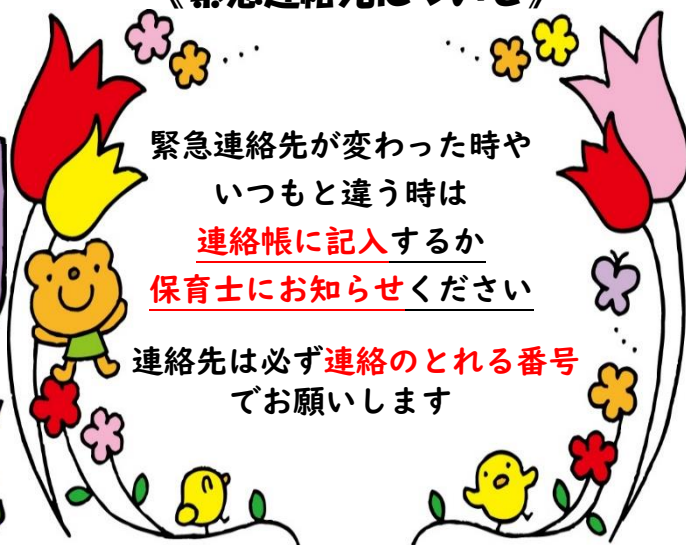
新しい生活、新しい1年のスタートです。子どもたちが園での生活を元気に送れるよう保健だより「りんりん」を通して、毎月の保健行事や健康、発達に関する情報をお伝えしていきます。

《おやすみについて》



- 園をお休みする時は 朝 **9時**までに必ず連絡をお願いします（☎22-5177）
- 病気でお休みする時は **受診結果やお子さんの様子**をお知らせください
- 病気によっては、**意見書や登園届**が必要な場合もあります

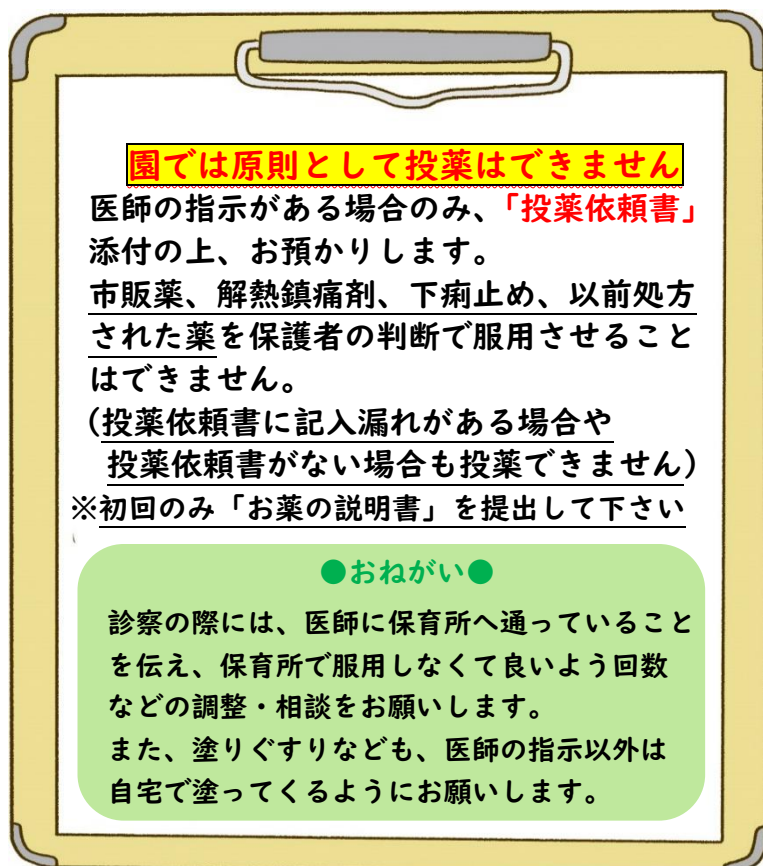
《緊急連絡先について》



緊急連絡先が変わった時や
いつもと違う時は
**連絡帳に記入するか
保育士にお知らせください**

連絡先は必ず**連絡のとれる番号**でお願いします

《お薬について》



園では原則として投薬はできません

医師の指示がある場合のみ、「**投薬依頼書**」添付の上、お預かりします。

市販薬、解熱鎮痛剤、下痢止め、以前処方された薬を保護者の判断で服用させることはできません。

（投薬依頼書に記入漏れがある場合や投薬依頼書がない場合も投薬できません）

※初回のみ「**お薬の説明書**」を提出して下さい

●おねがい●

診察の際には、医師に保育所へ通っていることを伝え、保育所で服用しなくて良いよう回数などの調整・相談をお願いします。

また、塗りぐすりなども、医師の指示以外は自宅で塗ってくるようにお願いします。

《予防接種について》

予防接種を受けたら ゆっくり過ごしましょう

予防接種を受けた日は、お子さんが無理なく自分のペースで過ごせるのがベストです。接種を受けた日は、予定を入れるのはなるべく避けて、ゆったり過ごさせてあげましょう。過激な運動以外は自由に過ごして大丈夫です。



担任に お知らせください

予防接種を受けた時は、何の予防接種を、どこ（右の腕 など）に受けたか担任にお知らせ下さい。痛みや発熱がないかなどを、園でもみていきます。



注射を受けたお子さんには、「よくがんばったね!」など、励ましの声をかけてあげてくださいね。





感染症 拡大防止 のための 約束事



その一、登園前には必ず検温を！

お子さんの体調管理の習慣をつけるとよいですね。
検温だけでなく、お子さんの表情や言動、食欲、排便状況
なども普段と変わらないか毎朝チェックしてみましょう。

その二、同居家族の体調不良時には休みのご協力を！

→保護者の方 兄弟児等で体調不良（発熱や風邪症状）の方がいらっしゃる場合
できるだけ休みのご協力をお願いします（強制ではありません）

その三、発熱時は、解熱後 24 時間が経過してからの登園を！

その四、症状が落ち着くまでは、なるべく家庭での保育を！

→熱だけでなく 風邪症状（激しい鼻水、咳など）がある場合も
含みます

お迎えの連絡を入れる場合は、
体温だけでの判断ではなく、預
かり中の子どもの動きや表情、
食欲、睡眠中の様子などを
観察し、総合的に判断してから
連絡を入れます。

その五、熱（37.5℃以上）がある時は保育所の利用はできません。

→預かり中に発熱（37.5℃以上）した場合は、お迎えをお願いします

時折、お家に帰ってから熱が下がっている場合がありますが、
その時は無理をせず、お家でゆったり過ごす等、お子さんの
休息を促して頂くような関わりをお願いします。

お子さんの健康状態について
気になることや変化があれば
登園時に、直接保育士に伝える
ようお願いします。

ノートへの記載でも構いませんが
お声掛け頂くと、よりお子さんの
様子が把握しやすくなります。

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場とな
ります。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐこと
で、一人一人の子どもが、保育所での一日を快適に過ご
し、生活できるような環境作りに努めております。

ご協力をよろしくお願いします。

